

No. 18-87 部門 30 周年記念行事 連続企画 第 1 回
講習会 [見学会付] 「日本と海外の新型炉開発動向とその未来」
日本機械学会 動力エネルギーシステム部門企画

[共催: 日本原子力研究開発機構大洗研究所]

[協賛 (予定): (五十音順) エネルギー・資源学会、計測自動制御学会、情報処理学会、電気学会、日本ガスタービン学会、日本伝熱学会、日本燃焼学会、日本ボイラ協会、ターボ機械協会、化学工学会、火力原子力発電技術協会、日本エネルギー学会、日本原子力学会、日本材料学会、日本鉄鋼協会、水素エネルギー協会、日本ガスタービン学会]

開催日: 2018 年 10 月 24 日 (水) 8:00~19:00
会場: 日本原子力研究開発機構 大洗研究所 F セルボ 1 階
〒311-1393 茨城県東茨城郡大洗町成田町 4002

趣 旨:

動力エネルギーシステム部門は、2020 年に 30 年目を迎えます。記念行事の一つとして「次世代エネルギー」に関する講習会を 2018 年度と 2019 年度を含めた 3 回シリーズとして企画しています。

2018 年度は、第 1 回として「日本と海外の新型炉開発動向とその未来」をテーマとして開催します。

近年、ロシア、インド、中国では高速炉の設計、運転、建設が着実に進められ、第 4 世代炉開発に対する関心が高まり、活動が活性化しています。また、平成 29 年 6 月にロシアで開催された FR17 国際会議では、最新の研究開発動向について議論がなされています。これらの国際動向を踏まえると、わが国の研究開発状況のまとめ、さらには今後の研究開発の進め方についての議論を行うべき時期に来ていると本部門は考えております。

そこで本講習会では、第 4 世代炉の国内外の開発状況及び今後の計画について、高温工学試験研究炉 (HTTR) 及び高速増殖炉 (常陽) の見学を行った後に、ナトリウム冷却炉、高温ガス炉、鉛冷却炉、熔融塩炉・トリウム炉を中心にわかりやすく解説いたします。

第 4 世代炉は原子力研究・開発の将来を開拓する技術分野であるため、講習会参加者との活発な議論を深める時間をご用意いたします。奮ってご参加ください。

プログラム:

- 8:00 集合 丸ノ内鍛冶橋駐車場 (JR 東京駅八重洲南口より徒歩 5 分)
※集合場所までは、各自公共交通機関をご利用の上お越しください。『日本機械学会動力エネルギーシステム部門』の掲示を目印にご乗車願います。
※丸ノ内鍛冶橋駐車場～解散まで、大洗研究所内の構内一巡ツアーを除き、弊社手配の専用バスを使用いたします。
※直接大洗研究所へお越しの方は、問合せ先までご相談ください。
- 10:00 - 11:30 見学会 コース 1 高温工学試験研究炉 (HTTR) + 構内一巡ツアー
コース 2 常陽 + 構内一巡ツアー
(構内一巡ツアーは、主要施設を車中よりご案内します。)
※お申し込みの際にコース 1 またはコース 2 のいずれかをご選択ください。なお各コース定員最大 30 名となっており、ご希望に沿えない可能性があります。ご了承ください。
- 11:40 - 12:00 質疑応答
(F セルボ 5 階)
- 12:00 - 13:00 昼食 会議室
(F セルボ 5 階。お弁当・お飲物をご用意いたします。お食事後は 1 階の講演会場へご案内いたします。)

13:00 開会挨拶 シミュレータ室 (Fセルボ1階)
 13:00 - 13:50 講演1 「ナトリウム冷却高速炉の開発状況と計画」
 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 高速炉・新型炉研究開発部門
 副部門長 上出 英樹
 13:50 - 14:00 休憩
 14:00 - 14:50 講演2 「高温ガス炉による水素製造技術開発動向」
 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 高速炉・新型炉研究開発部門
 戦略・計画室 次長 坂場 成昭
 14:50 - 15:00 休憩
 15:00 - 15:50 講演3 「鉛冷却高速炉の開発状況と計画」
 東京工業大学 名誉教授 高橋 実
 15:50 - 16:00 休憩
 16:00 - 16:50 講演4 「熔融塩炉・トリウム炉の開発状況と計画」
 東京都市大学 大学院 共同原子力専攻 主任教授 高木 直行
 16:50 - 17:00 閉会挨拶
 19:00 JR 東京駅八重洲 ヤンマービル前にて下車解散

定員: 50名 (申込み先着順)

申込締切: 10月10日(水) (定員となり次第締め切ります)

聴講料: 会員・協賛学協会会員 9,000円 (学生会員 5,000円)

会員外 15,000円 (一般学生 10,000円)

※学生会員から正員資格へ移行された方は、卒業後3年間、本会講習会へは学生会員価格で参加可能です。申込先フォームの会員資格は「正員(学生会員から正員への継続特典対象者)」を選択し、通信欄に卒業年と卒業された学校名をご入力ください。

教材: 当日用資料として講習会参加者にのみ配布します。

申込方法: お申込み1名につき、

https://www2.jsme.or.jp/fw/index.php?action=kousyu_index&gyojino=18-87からお申し込み下さい。特別員(法人会員)資格にてご参加の場合は、WEBよりお申込み後、行事参加料割引券を担当職員までご郵送下さい。

なお、当講習会では銀行振込の払込票等をもって領収書に代えさせて頂き、聴講券(兼領収書)は発行致しませんので、当日はお申込み時の自動返信メールを印刷の上、会場受付までお持ち下さい。

頂いた個人情報は、研究所施設への入構手続き、及びご見学者の方への必要な連絡のために利用させていただきます。

注意事項:

(1) 大洗研究所に入構される際の必要事項: 以下のいずれかの公的身分証明書をご持参ください。

自動車運転免許証、パスポート(外国籍の方は必須)、マイナンバーカード(通知書不可)、住民基本台帳カード[顔写真つき]

上記以外の場合には、健康保険証、年金手帳、住民票のうちいずれか2通を持参ください。

また、事前の申し込みがない方は入構できません。

(2) 構内の撮影は核物質防護上、原則として禁止となっております。ただし、報告書の作成等のために撮影が必要な場合はご相談下さい。撮影許可を受けた場合においても、撮影時は当機構の核物質防護担当者の立会いのもとでの撮影となり、撮影後、撮影された画像・映像の核物質保護上のチェックをさせていただきます。

(3) 見学場所は、階段や段差などがあります。怪我等の防止のため、サンダル履き等をご遠慮いただき、半袖・短パン等の軽装を避けた上で、歩きやすい靴・服装でお越しください。また、靴下をご着用ください。

問合せ先: 日本機械学会〔担当職員 上野 晃太〕

電話 03-5360-3505/E-mail ueno@jsme.or.jp